

「放送セミナー」プログラム

開催日時：令和8年10月30日（金） 13時30分から16時10分まで

開催場所：ハーネル仙台 4階 青葉（仙台市青葉区本町 2-12-7）

時 間	プログラム	概要 演題・講師
13:00～		受 付
13:30 ～13:35	開 会	主催者挨拶 総務省 東北総合通信局長
13:35 ～14:00	表彰式	第59回受信環境クリーン図案コンクール表彰式 東北受信環境クリーン協議会受賞表彰 「最優秀賞」（1名）及び「優秀賞」（2名） 東北受信環境クリーン協議会会長より表彰状の授与 受信障害クリーン図案コンクール東北審査会委員長より講評
14:00 ～14:15	休 憩	
14:15 ～15:05	講演 1	演題：「放送におけるイマーシブメディア技術研究と映像技術動向」 講師：NHK放送技術研究所 空間表現メディア研究部 副部長 小出 大一 氏 講演概要： 放送開始 100 年を超え、ラジオ、ハイビジョン、4K8K 衛星放送の実用化を踏まえ、将来の放送に期待される没入型コンテンツを提供するイマーシブメディアの映像技術と、NHK 技研が描く将来ビジョン“Future Vision 2030-40”を踏まえた技術研究開発の最新動向をご紹介します。
15:15 ～16:05	講演 2	演題：TBS における DX 推進と AI 活用 講師：株式会社 TBS テレビ マーケティング＆データ戦略局 イノベーション推進部 部長 宮崎 慶太 氏 講演概要： DX や AI 活用の成否を分けるのは、技術そのものより「組織にどう根づかせるか」です。TBS テレビのイノベーション推進部は、部門間の橋渡し役として各現場の課題に伴走し、業務基盤のデジタル化から生成 AI の全社展開まで、地道な変革を積み重ねてきました。2023 年に始動した全社横断「AI 活用プロジェクト」では、番組制作・報道・営業など多様な現場での AI 導入と、それを支えるガバナンス体制の整備を両輪で進めています。本講演では、具体的な活用事例とともに、推進部門がいかに現場を巻き込み、変革の火種を社内を広げてきたか、その実像をご紹介します。
16:05 ～16:10	閉 会	主催者挨拶 東北情報通信懇談会 放送メディア委員会委員長